

＜本年度会長テーマ＞ 『みんなで創りみんなで味合うロータリーの愉悅（よろこび）』

例会日／毎週木曜日
会 長／青木 幹丸

例会場／リーガロイヤルホテル広島
幹 事／山口 洋充

Vol.591

2021年1月7日(木)
例会取消

会長時間



皆さん新年おめでとうございます。ステイホームでゆっくりお過ごしになられたでしょうか。

今年は会長年度ですから何か特別なものと考え、備前の干支の香合を引っ張り出してきました。誰とは申しませんが、同一作家のもので。左下の己未（つちのとひつじ）1979年作から時計回りに庚午（かのえうま）1990年作で一周します。乙丑（きのとうし）1985年作くんは今年の主役ですから、堂々中心へと躍り出しました。

「丑」の字は「紐」という字がありますように、絡まって混沌としている状態を表す象形文字とされています。願わくはコロナ禍でまさに「丑」のご時世が、少しでも解きほぐされていくような年であって欲しいものです。皆さんはどのような一年の計を立てられたことでしょうか。

日本ばかりでなく、お隣の韓国も欧米諸国もこぞって、いまだ増大し続ける新型コロナウイルス感染者問題に取り組んでいます。ウイルスの変異とかワクチン接種が始まるといったニュースは決してよその国の出来事ではありません。国の重大な危機を訴える欧州各国の為政者の演説には、本当に心を打つ訴求力、説得力があったと賞賛されます。それに比べてわが国の首相は・・・。これには国民性の違いも少なからずあるように思われます。

アメリカ人には、

「飛び込んでください、あなたはヒーローになれますよ！」

イギリス人には、

「飛び込んでください、あなたはジェントルマンです」

イタリア人には、

「飛び込んでください、あなたは女の子にもてますよ」

ドイツ人には、

「飛び込んでください、そういう規則になっています。キッ」

フランス人には、

「飛び込まなくてもいいですよ(∇∇)」

日本人には、

「急いでください、みんな飛び込んでいますよ」

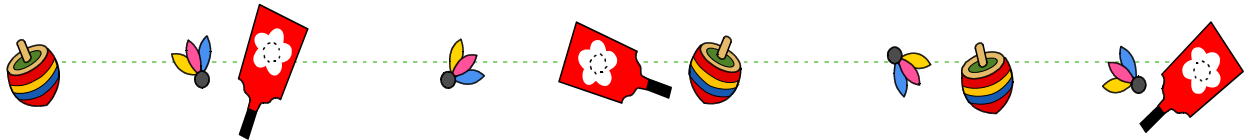
ということで、早々にみな退船出来ましたというお話。（譬えの性格上、男性主体となっております。悪しからず）

感染者増大やロックダウンと各国の国民性との関係、これって言い得て妙じゃありませんか。

ともあれ、第三波の感染拡大が一刻も早く収束に向かいますことを願わずにはおれません。

本年もどうか宜しくお願いいたします。





2021. 1. 14

会長うち時間番外編

会員のみなさんこんにちは。今日は少し寒さが緩みましたね。もともと今週は休会でしたので、「梨の礫」になるかも知れませんがほんのひと言。

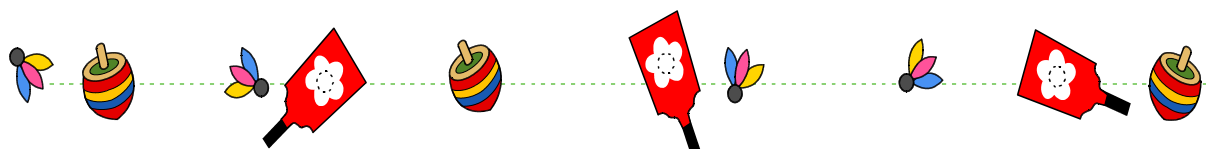
仕事以外は極力ステイホームを心がけ、まったりうち時間を満喫しておりますと、平素手つかずの片づけ事がいろいろ出てきます。その中の一つが父の遺品の整理です。その遺品というのは、図画（とが）、骨董、茶道具の類で、亡くなって27年になりますが、いまだに倉庫や押入れの隅から「あれっ、こんなものが！」という感じで出現します。

その一つひとつに、父は「どんな心で手に入れ、どんな気持ちで愛玩していたのだろうか」と思いを巡らせる時、時空を越えて父と出遇っているような感傷に浸ります。父は64歳と半年で生涯を閉じました。わたしは昨年その年齢を超しました。3月には65歳になります。これから父未踏の人生を拓いてゆく、今まで以上に重たいものを背中に背負う、そんな思いで、生業に、そしてロータリーにも取り組んでゆきたいと考えております。

さて写真の古伊万里でしょうか、商家の主人か町衆が打出の小槌を引っ張っています。それも満面の笑みを浮かべて。いわゆる縁起物です。作りは上手（骨董用語でじょうとと読む。じょうずではない。反対に下手はへたではなくゲテ物のげて）の部類と勝手に考えています。いい小槌を手に入れたから儲かるぞ、と「取らぬ狸の皮算用」を予測させたり、小槌を引きずりながら少しでもいいことがあるようにと日送りをする、そのこと自体が実は一番幸せという「青い鳥」的な表現なのか。いろいろ想像をたくましくします。

染付の瓢箪はやはり吉祥もので、「3つ揃って三拍（瓢）子で縁起良し、6つ揃って無病（六瓢）息災」というようです。図柄の葡萄唐草も生命と豊穡の象徴であり歓喜と祝祭を意味すると、こっちは中央アジア的ですが悪くない。しかし、置いて見ているだけでは決して「瓢箪から駒」にはなりません。従って、やはり基本は職業奉仕を措いて他にはありません、というのが今日のオチです。

こんな形でまた一週間後にお会いします。次の会長時間はすでに脱稿しておりますが少し手を入れるかも知れません。どうかコロナに負けないようお元気で。



2021年1月21日(木)
例会取消

会長時間

皆さんこんにちは。お正月気分からもうすっかり抜け出されましたか？

先の会長時間でも触れましたが、日本人の気質、国民性を示すものとして、異質・異端を極力排除していくということを申しました。そう、「みんな飛び込んでいますよ」という喩えですね。

それに関連して、鴻上尚史さんの著書から「同調圧力」という言葉に改めて行き当たりました。それは、少数意見や異論を持つ人に対し、無意識的に周囲と同じ行動を強制することを意味します。昨年来、日本は暗黙のうちにずっとこんな力で支配されているように感じてしまうのです。たとえば、「他県ナンバーの車は出ていけ」とか「子どもが大勢集まってギャアギャア騒ぐ、早く店を閉めろ」とかいう張り紙で中傷が行われたり、自粛警察といわれる冷たくも厳しい相互監視が世間に穏然と浸透していたりすることに端的に顕れているのではないのでしょうか。

そのことは、自ら抱く自粛の閉塞感漂う生活に対する不平・不満が、「自分が我慢しているのだから、みんなも我慢しろ」という形で噴出したり、時流に乗って正義を振りかざす行動をとらせることに表れているのでしょう。何れも「こんなに律儀で健気な自分がいる」という自己承認の感情に基づくものだと思います。

その感情は秩序を乱すものとしてコロナ禍で苦しんでいる人に向けられていくものですが、時として、目立って集団感染が報告されていない領域にも、「こんな時にぬくぬくと自分勝手なことをして」と暴走の牙をむきます。行き場を失った感情が、法によって支配される社会への施策にまで乱入するのです。

アクセルとブレーキ、経済の振興と感染の抑制。為政者と民意の相克は、まさに同調圧力の凶暴化の縮図ともいえましょう。いつでもどこにでもあり得る問題が、特に今がコロナ禍に喘ぐ時期だからこそ顕在化しているわけですが、早くお互いに価値観の多様化を認め合えるような、優しい寛容な社会を取り戻せるよう微力を尽くす一年でありたいと思うのです。



2021年1月28日(木)
例会取消

会長時間

皆さんこんにちは。久しくお目にかかっておりませんが、お変わりありませんか。例会を開こうにも開くことの出来ないもどかしさに、今更ながら前年度の道垣内会長の苦衷をお察ししております。この雌伏の時、どうか少しでもお力を蓄えていただき、今後の然るべき時機に備えてくだされば幸いです。

小さな春の到来を追いながら、先週は某物故画家の書「鬼」の軸の画像を挙げておきました。もうすぐ節分で「鬼は外、福はうち」。そう、邪悪なるものはわが家庭から一刻も早く退散してもらいたいものです。

そうは言いまして、わが心中に巣食う鬼なるものとなりますと、これがなかなか手強い。うらみ、つらみ、そねみ、ねたみ、ひがみ、やっかみ、いやみ、七つの「み」で七味ですが、唐辛子ではなくわがこころの七「み」となります。怒りや憎しみの感情は、業火となって舞い上がり焦熱の嵐を巻き起こすのです。地獄は自分が創り出す世界であり、鬼は自らのこころを投影する権化ではないでしょうか。

青磁の鉢は、福屋さんでもう何十回も個展を開かれた元教育者の方の作陶です。水を張ります。水盤の水鏡に自分を映そうと覗いてみると、当然染付の鬼の姿しか見えません。他愛のないギミックですが、意味するところはたいへん深い。さあ、このこころの鬼とどう付き合っていけばよいと思われませんか。

曹洞宗の教えに「調五事」なるものがあって、教え自体は深遠なものなのでしょうが、その上澄みの部分は、実生活でこころの調子を整えるのに役に立ちそうです。「調」は「ととのえる」です。では、なにを？それに五つを数えて、

調食…食を調える（粗食を旨、腹八分目、栄養バランスetc）

調眠…睡眠を調える（十分な休息）

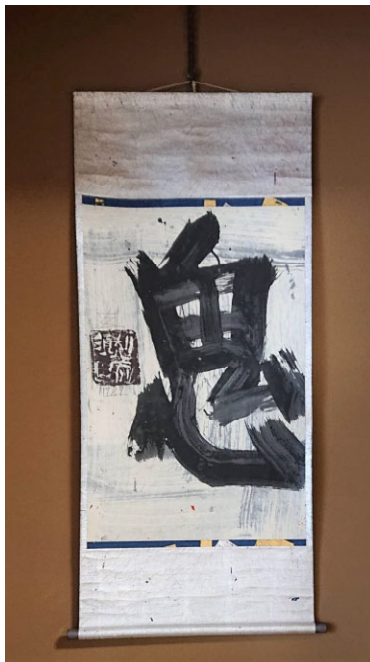
調身…身体を調える（身体機能・運動能力の維持）

調息…呼吸を調える（吸う息吐く息、修養の原点）

調心…心を調える（平常心を意識）

なにか書いているだけで、免疫力、抵抗力、社会に対する適応能力が強くなりそうです。こころの鬼も少しは大人しくしてくれるのではないのでしょうか。そんな時、もう一度水盤をご覧になれば、もしかしたらあなたは可憐なみ仏さまのお姿が拝めるかもしれません。

一月はコロナ禍の緊張の中で「いぬる」ことになりそうですが、また書面でお目にかかりたいと思います。どうか皆さんご大切に。



昨年末に元米山奨学生のレ・シー・タン君からご挨拶が届きましたので、ご紹介します。

広島安佐ロータリークラブの皆様へ

元米山奨学生のレシータンでございます。

2020年大変お世話になりました。心より感謝しております。今年も残すところ僅かとなりましたが、貴クラブにおかれましては、益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。

私は今年4月から、社会人のスタートになりました。9か月間に多くの部署で研修して頂き、沢山の事を学びました。先日、配属先を決定しましたので、お知らせ致します。本社製造部プレス課に配属されることになりました。お年明けから仕事を始めます。

現在、広島市内では新型コロナウイルスを再拡大しており、会員の皆様くれぐれもお身体にお気をつけて、良いお年をお迎えください。

来年も引き続きご指導・ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。

レ・シー・タン

崇徳学園 I AC 募金

1月分

松岡 興吉・奥芝 隆・岡本 忠文・谷 勝美

合計 4,000円

総合計 41,000円